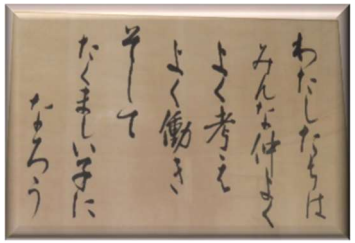
令和６年度　坂口小学校スクールプラン

- 学習指導要領
- 県教育振興基本計画
- 市教育振興ビジョン
- 県学校業務改善方針

【教育目標】 **自ら学び、自ら考え、たくましく生きる坂口っ子の育成**

【坂口校のちかい】



【めざす児童像】

- ○助け合う思いやりのある子
- ○自分で考え、解決しようとする子
- ○命と健康を大切にする子

【めざす学校像】

- ○思いやりにあふれた学校
- ○一人一人のよさが生きる学校
- ○地域に愛される学校

【重点項目】

（１）「深い学び」のために

- ◎少人数を生かした授業づくり
- ○主体的に学習する子の育成
- ○読書活動の推進

（２）「しなやかな心」のために

- ◎居心地のよい学校・学級づくり
- ○豊かな人間関係づくり
- ○キャリア教育の推進

（３）「健やかな体」のために

- ◎安全・防災教育の充実
- ○健全な生活習慣の定着
- ○元気な体づくり

（4）「家庭･地域との深いつながり」のために

- ◎ふるさとを大切にする子の育成
- ○開かれた学校づくり
- ○ﾃﾞｼﾞﾀﾙｼﾃｨｽﾞﾝｼｯﾌﾟ教育の推進

【具体的な取組】

①少人数の特性を生かし、分かりやすく、学びの楽しさが伝わる授業づくりに努める。
②児童自らが考える力を働かせる場面を設定するなど、自己決定を大切にした授業づくりに努める。
③朝読書や読み聞かせ、家庭での読書活動を推進し、読書が好きな児童を育てる。

①道徳教育の充実や安心できる居場所づくりを推進することにより、いじめ・不登校の未然防止に努める。
②小中の異校種，異学年での縦割活動を通し、お互いに認め合い支え合う態度や感謝の心を育てる。
③将来の夢や目標に向かって努力することの大切さや素晴らしさについて学習する機会を設ける。

①命の尊さを学ぶ機会を充実させ、身近に起きる事故・犯罪・災害・病気から自分を守れるようにする。
②家庭と連携した健康教育を推進し、睡眠時間の確保など健康的な生活を送ろうとする意識を高める。
③体育学習や業間活動、家庭での運動実践の充実を図り、積極的に運動する児童を育てる。

①地域の教育資源を活用し、地域と連携した特色ある活動を通して、ふるさとに対する誇りと愛情を育てる。
②学校だより・ホームページ等で積極的に家庭や地域に情報を発信する。
③ネット社会の危険性や安全利用、ネット依存防止等に関する正しい知識を身に付け、具体的対策等について家庭で話し合う機会を設ける。

【数値目標】

①「お子さんは、学校での学習を楽しいと言っている」と答える保護者９０％以上
②「自分でしっかり考えたり、選んだりしながら学習を進めている」と答える児童９０％以上
③「本を読むことが好き」と答える児童９０％以上

①「お子さんは、安心して学校に通っている」と答える保護者９０％以上
②「思いやりの気持ちを持って行動することができている」と答える児童９０％以上
③「将来の夢に向かって努力する大切さについて学習する機会を設けた」と答える教員１００％

①「事故･犯罪･災害･病気から、自分を正しく守る方法を知っている」と答える児童９０％以上
②「お子さんは、望ましい生活習慣を身に付けようとしている」と答える保護者９０％以上
③「進んで運動や体を使った遊びに取り組んでいる」と答える児童９０％以上

①「学校の行事で地域の人とふれあう活動に進んで参加した」と答える児童９０％以上
②「学校からのたよりやホームページ等から知りたい情報を得ることができた」と答える保護者９０％以上
③「インターネットの安全利用や依存防止について子どもと話し合いをした」と答える保護者９０％以上

〈業務改善のための取組〉
- ・学校業務 DX の推進
- ・保護者との連絡やお便りのデジタル化
- ・水曜日は清掃なし、職員朝礼は火曜日のみ
- ・ノー残業デー(毎週水曜日)
- ・定時退勤日(月１日)の設定
- ・会議の精選および適正な時間設定